



# はじめの一歩

浜松市立北浜北小学校  
第1学年 学年便り No.11  
令和6年 8月29日

## ～2学期スタート～

子供たちが夏休みの思い出をたくさん抱えながら、元気よく登校してきました。久しぶりに登校した子供たちが、より大きくたくましく成長したように感じます。

今日から2学期の学校生活が始まります。学習面では、漢字や繰り上がり・繰り下がり  
の計算など、さらに内容が広がります。また、校外学習等の行事も計画されています。子供たち一人一人が自分の目標をもって、明るく元気に学校生活を送ることができるよう指導していきたいと考えています。2学期も引き続き御協力をお願いいたします。

### <お願いとお知らせ>

- 1 9月2日に、『国語科 下』『生活科 1・2年下』『図画工作科 1・2年下』の教科書を配付します。落丁・乱丁がないか確認し、不備がありましたら無記名のまま担任までお知らせください。

配付した教科書	使用時期
国語科 下	国語科 上の学習が終わってから使用します。
生活科 1・2年下	2年生になって使用します。それまで自宅保管です。
図画工作科 1・2年下	2年生になって使用します。それまで自宅保管です。

- 2 9月10日に身体測定を行います。身体測定終了後、成長の記録を配付します。下記についてお願いします。

- ・ 1年9月の身長グラフをかく。
- ・ 1年9月の体重グラフをかく。
- ・ 保護者印を押す。 → 学校へ提出する。

- 3 前回にもお知らせしましたとおり、算数科「10かたちあそび」（教科書P95～P100参照）の学習で、箱の形、さいころの形、筒の形など、いろいろな形について勉強します。図画工作科「いろいろなかたちのかみから」「かざってなにいれよう」「はこでつくったよ」の学習でも、菓子箱などを使って様々なものをつくる学習をします。日頃から菓子や日用品に使われる空き箱等を集めておいていただけるとありがたいです。



また、図画工作科「ぺったんコロコロ」（教科書P28、29参照）の学習で、いろいろな形を写す活動を行います。ペットボトルのキャップやトイレットペーパーの芯、カップなど「版」になりそうな材料を集めておいてください。9月中旬頃に、使用する予定です。持ってくる日はスケジュール帳で御確認ください。

4 家庭学習カードに記入する項目を変更しました。

日	曜日	しゅくだい	大きなこえで はきはきと	すらすらと ただしく	けいさんかあど		じかん (20分)	いえのひと	先生
れい		ほんよみ ぷりんと	◎	○	<input checked="" type="checkbox"/> あか <input checked="" type="checkbox"/> あお <input type="checkbox"/> みどり <input type="checkbox"/> くろ	( 2'05 ) ( 3'15 ) ( ) ( )	20ふん	印	印

<大きなこえで はきはきと・すらすらと ただしく>

- ・文章を読む力を身に付けるため、本読みのめあてを2つ設けました。◎（よくできた）、○（できた）、△（できなかった）で評価してください。

<けいさんかあど>

- ・練習したカードの欄にチェックし、タイムを計った場合は記入してください。

<じかん>

- ・学習した時間を記入してください。1年生の家庭学習の目標は、「家庭で学習する習慣を身に付けること」です。低学年では20分くらい取り組めるといいと思います。

家庭での学習習慣を身に付けて進んで取り組むことができるように、引き続き声掛けや見届けをよろしくお願いします。

5 これから、書き取り帳に平仮名や片仮名、漢字を書く家庭学習を始めていきます。（書き取り帳は学年費で一括購入します。その日のうちに返却できない場合もあるので、2冊購入して交互に使用していきます。）書き取りの開始日については、20日（金）を予定しています。それまでは、今までどおり、本読み・計算カード・プリントが家庭学習です。

**書き取りの仕方** 学校で書き方の練習をしてから、家庭学習を出していきます。

～ 手本（スケジュール帳ファイル裏に入れます）を元に書きます。～

☆ 前ページの直しをする。（赤枠の中の文字を消して、赤字を鉛筆でなぞる。または、赤枠の中の文字を消して書き直す。）

- ① 日付を書く
- ② 手本を見ないで、漢字や片仮名を書く。
- ③ 分からなかった漢字は、手本を見て書く。間違った漢字は、消しゴムで消して書き直す。
- ④ 次のページに、手本を見ながら、読みがな、送りがなを書く。

6 まだまだ暑い日が続きます。1学期同様、水筒と汗ふきタオルの用意をお願いします。また、早寝早起きを心掛ける、きちんと朝食を食べて登校する等、生活のリズムを取り戻していきましょう。御家庭での健康管理にも御配慮ください。